

# 消防団たずね歩き

## 「伊川谷支団の歴史」

昭和 22 年 3 月 1 日、明石郡伊川谷村が神戸市に合併し垂水区に編入され、同年 10 月神戸市消防団条例の公布を受け、同年 11 月伊川谷消防団が発足しました。

伊川谷町は、神戸市内唯一の国宝建造物「太山寺」をはじめとする多数の文化財があります。また、この地域は水田稲作やそ菜づくりを中心とした農業地域で、特に漬物の生産は県産の 8 割近くを占め、地域の特産物となっていました。現在では、都市近郊の農業地域として従来からの農業と、花き栽培が盛んです。また、学園都市をはじめとする開発や大規模な区画整理事業が進められ、急速な都市化が進んでいるなか、地名の由来にもなった伊川の自然を生かした改修なども進められています。

## 「消防操法大会」

昭和 63 年第 12 回兵庫県消防操法大会小型ポンプの部に出場し 3 位に入賞しました。

## 「最後に」

令和 3 年 12 月に人口増加が進む西神南地区に西消防署西神南出張所が整備され、出張所に消防団の会議スペースが設けられました。消防職員の方々の協力のもと、会議や訓練等で使用して行きます。



伊川谷支団本部 分団長 安藤 晋章  
分団長 長福 利紀